

# 野津原中学校区小中一貫教育

## 1 研究主題

学ぶ喜びを実感できる教育活動の創造  
～伝え合い、学び合いのできる言語活動の工夫を通して～

## 2 研究仮説

- 学ぶ意欲を引き出す「めあて（課題）」の設定、伝え合い、学び合うことのできる「言語活動」の工夫、本時の学び合いを確かめる「まとめ（振り返り）」の3点を意識した授業づくりを行い、主体的・対話的で深い学びの実現を図れば、学びに向かう力や自己肯定感を高めることができ、児童・生徒が学ぶ喜びを実感することができるであろう。
- 教科の学習だけでなく、あらゆる活動の中で、自己の成長を実感できるような振り返りや評価を行うことで、児童・生徒は、成就感や達成感を味わい、自尊感情を高め、自他を大切にす豊かな心を育むことができるだろう。

## 3 研究の方向性

これまでの野津原校区の連携活動を基本とし、9年間の一貫教育にむけ、それぞれの活動をステップアップする。全体研修の部会を「学習部」「生活部」の2つの部会に分け、主題に迫るために、授業実践や交流活動、特別活動等の実践を通して研究を行う。

### ①学習部

- 確かな学力をつけるための「学習の5つの約束」の徹底及び「めあて」「まとめ」を大切にした授業スタイルの研究と実践。
- 系統的な聞く・話す・書く指導につながる「学び方マニュアル」の実践。
- 教職員の資質を高めるための乗り入れ授業及び互見授業の研究と実践。

### ②生活部

- 学習の基盤となる望ましい集団づくり及び「生活の3つのめあて」の達成に向けた児童・生徒の実態把握と対策。
- 豊かな心を育成するためのふれあい行事、ボランティア活動等、異年齢交流の充実。
- よりよい人間関係づくりに向けた、児童会・生徒会活動の交流、人権学習、教育相談の充実。

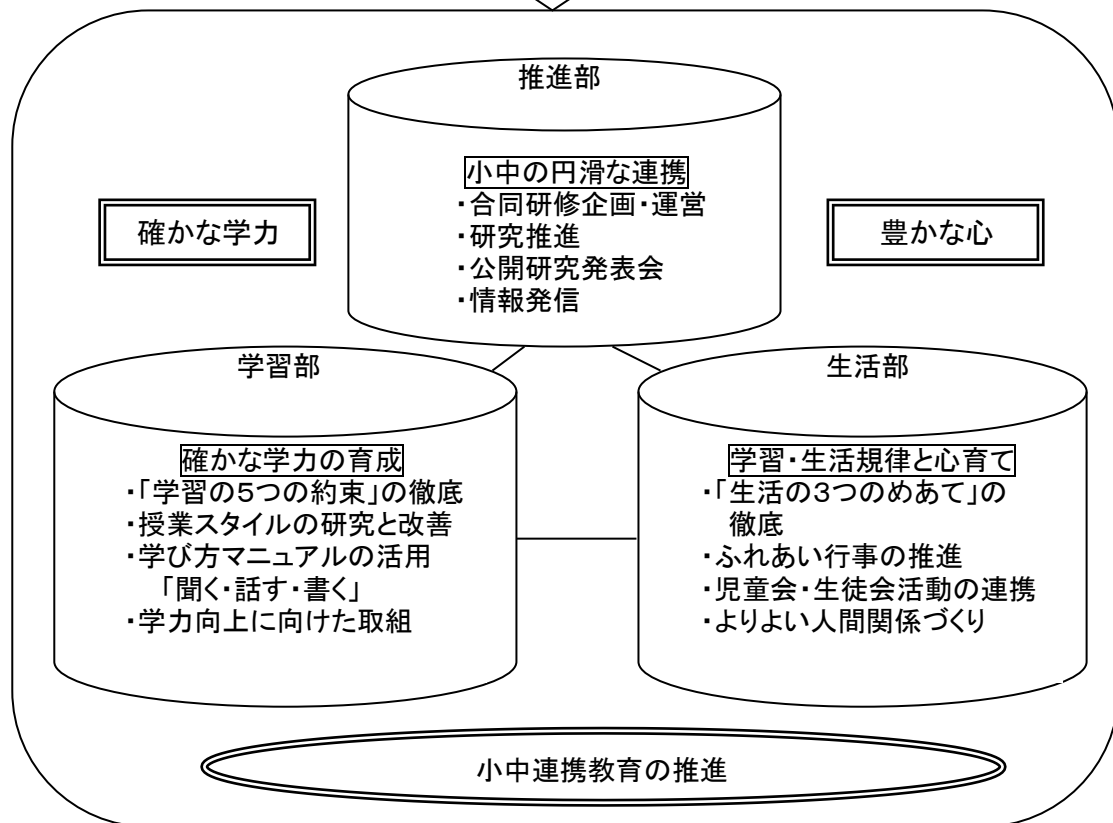
## 研究構想図

キーワード  
の…乗り越える  
つ…積み上げる  
は…励まし合う  
る…ルールを守る

### めざす児童・生徒像

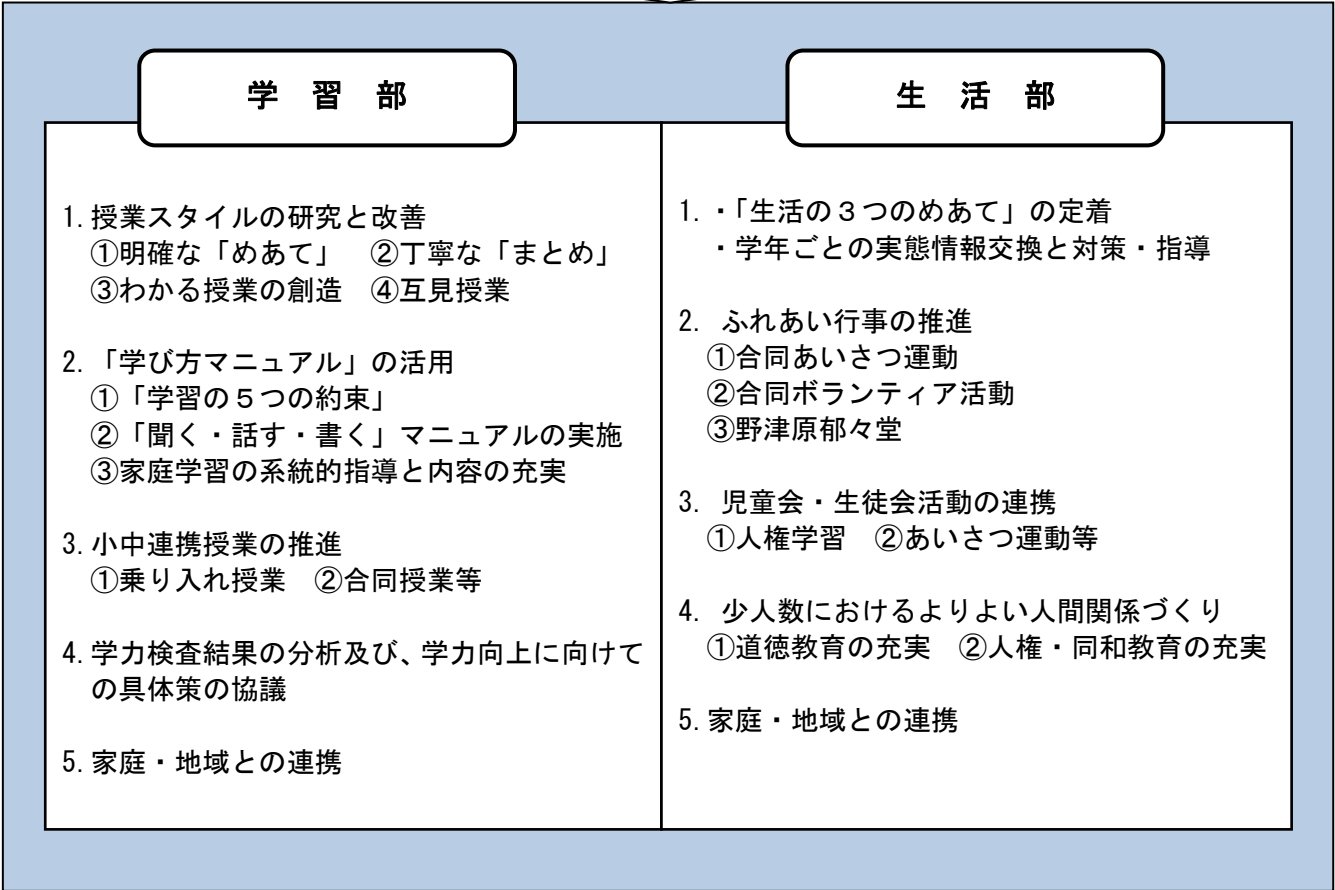
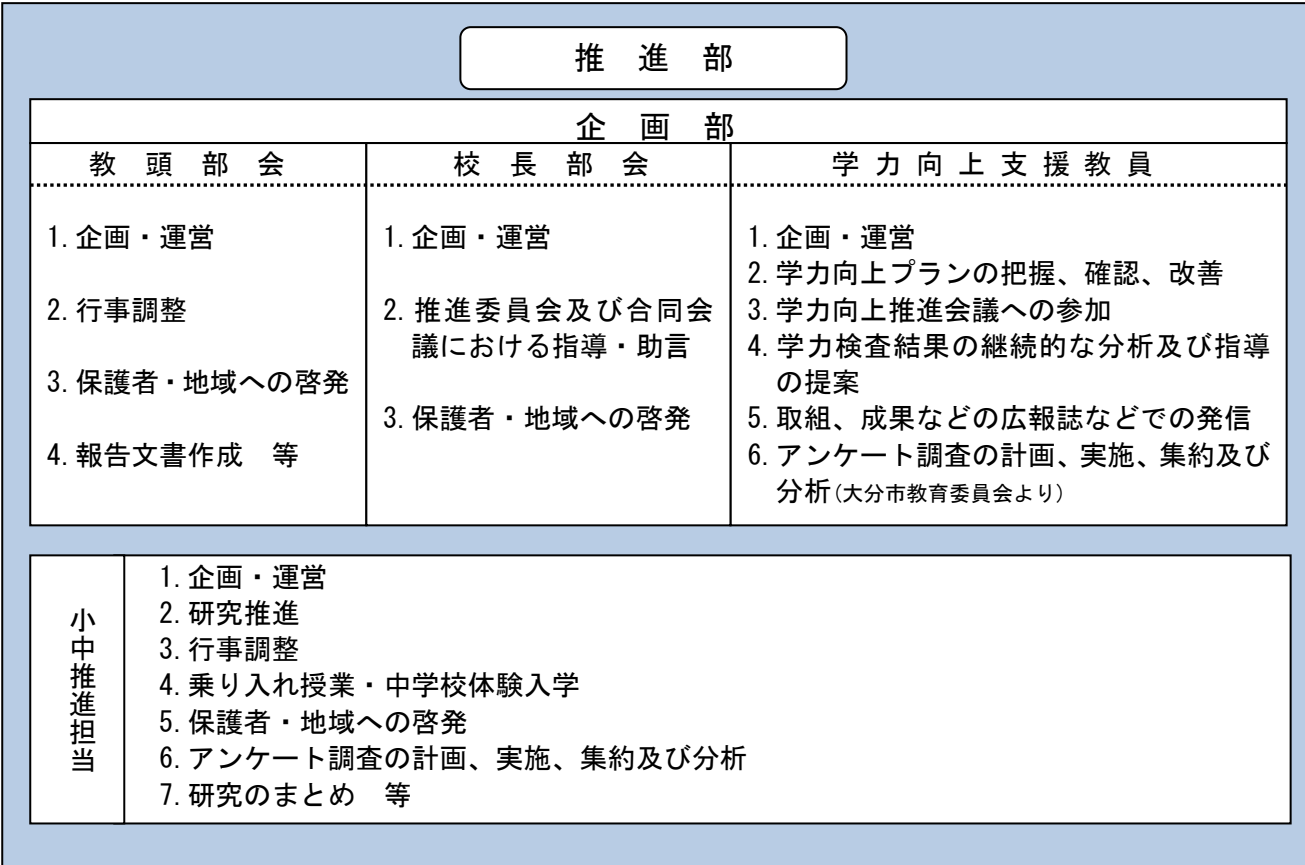
- ・自ら学ぶ意欲を持ち、知性を高める児童・生徒
- ・自分に自信を持ち、他への思いやりのある児童・生徒
- ・明るく元気にあふれ、たくましい身体と強い意志を持つ児童・生徒
- ・ふるさとを愛し、誇りを持つことができる児童・生徒

学ぶ喜びを実感できる教育活動の創造  
～伝え合い、学び合いのできる言語活動の工夫を通して～



### 信頼される学校づくり

- ◎地域の理解と協力を得た開かれた学校づくり
- 学校通信・ホームページによる情報の提供
- 学校行事・オープンスクールなどの地域への公開



「野津原学び方マニュアル」を活用した学習の流れ図

